2017年　月　日

〇〇〇市町村長　様

団　体　名

高レベル放射性廃棄物処分場立地調査に関する申し入れ

7月28日、最終処分関係閣僚会議の確認を経て「科学的特性マップ」が経済産業省から公表されました。めどが立っていない高レベル放射性廃棄物処分場の立地を進めるために、有望地を示したもので、本市(町、村)は「輸送面でも好ましい」に色分けされています。この区分は処分場への適性がより高い地域に相当します。

処分実施主体である原子力発電環境整備機構（NUMO）は「より適性が高い地域」で重点的な理解促進活動を展開し、国による申し入れにつながっていくことを期待するとしています。

高レベル放射性廃棄物の地層処分の安全性は確認されておらず、調査受け入れの賛否は市(町、村)民に分断をもたらすでしょう。

市(町、村)に混乱をもたらすことがないよう、「より適性が高い地域」であっても、誰もが不安を抱く高レベル放射性廃棄物処分場の立地調査を一切受け入れるつもりがないことを、市(町、村)の方針として明らかにされるよう申し入れます。

〇月〇日までにご回答をお願いします。

|  |
| --- |
| 連絡先  〇〇〇市(町、村)・・・・ |